

研究発表及びテーマ

31日(木)	テーマ	発表者	号室
9:00~	① 乳児期の音楽活動 ~豊かな感性を育む打楽器の魅力とは~	渡辺 さなえ	411 412
	② モンテッソーリ教育理論と教具	竹田 康子	413
	③ モンテッソーリ教師がつくる包括的性教育 ~からだ・いのち・権利を慈しむ 平和教育を求めて~	百枝 義雄	414 415
	④ モンテッソーリ教育における 保育者との役割の考察 -インクルーシブ保育環境での Aさんの3年間の成長を通して-	木下 めぐみ 岡本 仁美	416 417
10:00~	⑤ 青い鳥は子どものなかに ~平和を愛する人~	中村 圭佑 山口 恭子 原口 京子	411 412
	⑥ 発達支援を必要とする幼児への理解と支援 ~モンテッソーリの視点を通して~	小川 祥枝	413
	⑦ モンテッソーリ教育に基づく排泄自立支援 保育者講座と保護者支援の実践	金井 さやか	414 415
	⑧ モンテッソーリ園における環境の「構造化」 -特別な配慮を必要とする幼児の-事例-	小林 恵子	416 417
11:00~	⑨ モンテッソーリケアの導入と定着における モンテッソーリ教師の役割	柴田 倫宏 奥山 清子 吉村 るみ子	411 412
	⑩ 「時の概念を知る」一日、ひと月、一年、行事や祝日など 「時」の概念を体で感じ世紀の時計、生命の歴史までの 子どもたちの活動報告	堀田 海也	413
	⑪ タイの困窮地域におけるモンテッソーリ教育 -ドゥアン・プラティープ幼稚園の教育と 地域社会の変化-	安藝 雅美	414 415
	⑫ 寝転ぶKくんの本当の姿 ~仮説形成法が導いたその子の 特性の発見と支援~	有吉 梓	416 417
13:00~	⑬ モンテッソーリ教育施設における音楽教育に 関する実践研究 (2) -JKミラーの手法に基づく歌唱活動の日本への適用-	安江 秋	413
	⑭ 幼稚園内児童発達支援事業所の設置に 向けた実践的計画 ~モンテッソーリ教育に基づく インクルーシブ支援モデルの構築を目指して~	小城 浩美	416 417
14:00~	⑮ モンテッソーリ教育とキリスト教保育 -礼拝のあり方-	柳澤 ナオミ	413
	⑯ ブランコはいかに揺れるか ~創造者の視点から歌を読み解く~	町田 育弥	416 417

大会申込要項

本大会では、大会お申込み、宿泊斡旋、昼食、懇親会の取りまとめを一括して名鉄観光サービス(株)に委託しております。同封の参加申し込みをお読みになり、お申込みください。

・名鉄観光によりご案内しております別紙をご覧ください、お申込みください。

本大会は登録サイトのみのお申込みとなります。

・お電話でのお申込みはお受けできません。

2025.7.30-2025.8.1

Japan Association Montessori
次世代への責任
-モンテッソーリ教育の視点から-

申込に関するお問合せ

名鉄観光サービス株式会社 MICEセンター
〒100-0013 千代田区霞が関3-3-2 (新霞が関ビル内)
TEL.03-3595-1121

大会に関するお問合せ

第57回全国大会事務局

日本モンテッソーリ協会(学会) 関東支部担当
社会福祉法人イクソス会 つづき保育園 園長 柳澤ナオミ
〒224-0015 横浜市都筑区牛久保西2-18-1
TEL.045-910-6686 FAX.910-6687
E-mail:tsuzuki2000@if.n.ne.jp



会場：パシフィコ横浜 会議センター
主催：日本モンテッソーリ協会(学会)
後援：社会福祉法人 神奈川県民間保育園協会
公益社団法人 横浜市幼稚園協会

担当：日本モンテッソーリ協会関東支部
協力：東京モンテッソーリ教育研究所
附属教員養成コース

第57回全国大会ご挨拶

日本モンテッソーリ協会(学会)
会長(理事長) 佐々木 信一郎

第57回全国大会(学会)が、神奈川県横浜市にて開催されます。堀田和子大会実行委員長を中心に、関東支部の皆様のご尽力に深く感謝を申し上げます。

本年度の学会は、従来の完全対面方式で実施いたします。対面での交流の価値、オンライン開催の限界、運営負担の軽減、財政面の考慮を踏まえた決定ですが、アクセスの不平等という課題もございます。今後、より公平で充実した学びの場となるよう、改善策を検討してまいります。

今回の大会テーマは、「次世代への責任—モンテッソーリ教育の視点から—」です。このテーマには、モンテッソーリ教育がこれまで果たしてきた役割を検証し、未来に向けてどのような責任を担うべきかを問う意味が込められています。現在、第4次産業革命の時代にあり、社会の急激な変化の中で、モンテッソーリ教育がどのように貢献できるのかを考える機会となるでしょう。

本大会が会員各位の研究成果の発表と建設的な議論の場となり、モンテッソーリ教育のさらなる発展に寄与することを願っております。

東京モンテッソーリ教育研究所理事
教員養成コース長 前之園 幸一郎

今日、私達は国境を越えた地球環境の汚染、さらには切実な平和の実現の問題などに直面しています。声にならない声で「私達はこの世界に対して権利がある」と訴えている幼い未来世代の権利に、モンテッソーリ教育はどのように向き合えば良いのでしょうか。

地球上に存在するすべてのものは一つの絆で結ばれているとする宇宙視点から、ともに議論を深めましょう。

日本モンテッソーリ協会(学会) 関東支部
第57回全国大会実行委員長 堀田 和子

今、日本で、世界で、また地球上で起こっている様々な事柄を、プラスモンテッソーリ教育の視点で考えてみたいと思います。次世代の子ども達に残すものは何か、そのためにモンテッソーリ教育に何ができるか解決の糸口を考える機会になれば良いと思います。

皆様の活発なご意見、ご参加をお待ちしております。

大会スケジュール

7月30日(水) パシフィコ横浜 501・502

- 9:00 受付・開場
9:30 オリエンテーション・開会式
10:30 基調講演 「個を大切に保育～心の扉が開くとき～」
りんごの木 代表 柴田 愛子
12:00 昼食
13:00 特別講演Ⅰ 「SDGs時代の保育実践を考える
～保育も社会も"いのち真ん中へ"～」
森の案内人・エコレヅグうたら村 共同代表 小西 貴士
15:00 特別講演Ⅱ 「モンテッソーリのアート教育
—Bruno Munari vs Maria Montessori—美に触れる」
AMI公認モンテッソーリ国際講師 マリアーニ 綿貫 愛香
17:00 総会
18:00 懇親会 会場：横浜ベイホテル東急

7月31日(木)

- 9:00～ ★ 研究発表①～⑬・映像
発表時間、会場等裏面にてご確認ください
- 10:00～
501 特別講座 「"先生"を手放す先生」
協会理事長 佐々木信一郎
502 基礎講座 「モンテッソーリ教師の次世代への責任」
青山学院女短期大学名誉教授 前之園 幸一郎
12:00～ 昼食(各会場にて)
- 13:00～
411・412 特別講演Ⅲ 「マリア・モンテッソーリにおける言葉の経験」
批評家 若松 英輔
414・415 応用講座A 「モンテッソーリ教育の担い手～次世代のために～」
フランススコ学園 松本 巖
15:00～
411・412 特別講演Ⅳ 「新しい小学校の選択肢」
オルタナティブスクールHILLOCK初等部 蓑手 章吾
414・415 応用講座B 「モンテッソーリの発見と現代科学」
千里金蘭大学 早田 由美子
413 ラウンドテーブルA
「育ちの特長を踏まえたお付き合いの仕方を考える…こんな時どうする？」
①食事の自立へ ②活動の提供と観方 ③イヤイヤとお付き合い
そらのいえ保育園/東京モンテッソーリ教育研究所理事 溝脇 しのぶ 他
416・417 ラウンドテーブルB
「インクルーシブ保育における連携のあり方」
①国内の連携 ②家族との連携 ③他機関との連携
幸町こどもの家 木下 めぐみ
うめだ・あけぼの学園 増田 京子

7月31日(木)

ワークショップ・担当東京モンテッソーリ教育研究所附属教員養成コース

- 9:00～17:15 419 「コスミック教育」
—見えないものを見る力を養う—
詳細は別紙にてご確認ください。

映像コーナー

- 10:00～12:00 418 「日本と海外のモンテッソーリ施設での
13:00～16:00 平和な子どもたちの生活」

午前中1回、午後2回研究発表の時間に合わせ、日本と海外7,8園のスライドを上映

8月1日(金) 501 502

- 9:30 シンポジウム
「次世代への責任」
—ウェルビーイングの意味を問いながら—
町田 育弥 (恵泉幼稚園) 指定討論者
岡本 仁美 (浦和大学) 岡本 明博 (十文字学園女子大学)
徳田 諭 (峽南幼稚園)
11:45 閉会式

基調講演：柴田愛子先生プロフィール

1982年、「子どもの心に添う」を基本姿勢とした幼稚園「りんごの木」を発足。保育のかたわら、講演、執筆、絵本作りと様々な子どもの分野で活躍中。テレビ、ラジオなどのメディアにも出演。著書に「保育年！愛子さんの子育てお悩み相談室～自分らしい子育てのすすめ～」(小学館)など。

特別講演Ⅰ：小西貴士先生プロフィール

2000年より八ヶ岳南麓の自然学校を舞台に環境教育およびESDの実践に取り組む。現在は汐見稔幸氏と共に、自然に抱かれた保育者の学びの場「ぐうたら村」を主宰。著書に「SDGs時代の保育実践アイデア帳」(フレーベル館)など。

特別講演Ⅱ：マリアーニ 綿貫愛香先生プロフィール

AMI(国際モンテッソーリ協会)0-3歳、3-6歳レベル国際認定教師。現在は、家族で北イタリアのミラノに暮らす。現地のバイリンガルモンテッソーリスクールにて本場のモンテッソーリ教育に日々携わりながら、世界とイタリアの架け橋となるべく執筆、翻訳、通訳、研修、講演会等、幅広い企画もこなす。イタリアの色彩豊かな写真と美しい言葉で紡がれるオフィシャルブログは必見。

特別講演Ⅲ：若松英輔先生プロフィール

日本の批評家・文芸評論家・随筆家。詩の執筆も行。前東京工業大学リベラルアーツ研究教育院教授。新潟県糸魚川市出身。生後40日で幼児洗礼を受けた、生まれながらのカトリック信徒。数々の著書による受賞歴がある。

特別講演Ⅳ：蓑手章吾先生プロフィール

元公立小学校教員で、教員歴は14年、そのうち4年間は特別支援学校で勤務。現在は探求・ICT・インクルーシブ教育を実践するオルタナティブ、ヒロック初等・中等部を運営中。